平成26年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査 高槻市の結果について

> 平成27年2月 高槻市教育委員会

### 平成26年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査

# 高槻市の結果について<報告書>

### 目次

1	調査の概要・・・・・・・・・・2
2	実技に関する調査の結果・・・・・・4
	高槻市平均値と全国平均値の比較
3	各種目の結果・・・・・・・・・6
4	実技結果の分布と過去5年の本市の結果
4	児童生徒質問紙調査の結果・・・・16
	運動やスポーツに対する意識 1 週間の運動時間の分布
	体育・保健体育の授業に対する意識
	体育・保健体育の授業について<領域別> 中学校の部活動
5	調査結果から明らかになったこと・・37
	実技に関する調査の結果から
6	児童生徒質問紙調査の結果から 子どもたちの体力向上に向けて・・・38
O	
	学校における体育活動の活性化 運動に親しむ機会の充実
	生活習慣の定着を通した健康づくり

# 調査の概要

### 1. 調査の目的

- (1) 子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

### 2. 調査の名称

「平成26年度全国体力・運動能力、運動習慣等調查」

### 3. 調査の対象とする児童生徒

- (1) 小学校調查•••小学校第5学年
- (2) 中学校調查•••中学校第2学年

ただし、小・中学校の特別支援学級に在籍している児童生徒については、その障がいの状態等を 考慮して、参加を判断。

### 4. 調查事項

- (1) 実技に関する調査(測定方法等は新体力テストと同様)
  - (ア) 小学校調査 [8 種目]

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20m シャトルラン、50m 走、立ち幅とび、 ソフトボール投げ

(イ) 中学校調査 [8種目]

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走(男子 1500m、女子 1000m)、 20m シャトルラン、50m 走、立ち幅とび、ハンドボール投げ

※ 持久走か 20m シャトルランのどちらかを選択して実施

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査(以下「児童生徒質問紙調査」という)

### 5. 調查実施日

- (1) 実技調査実施期間・・・平成 26年4月から7月末までの期間
- (2) 児童生徒質問紙調査実施期間・・・調査票到着から7月末までの期間

### 6. 調査結果の活用について

子どもたちの心身の調和的発達を図るためには、運動を通じて体力を養うとともに、望ましい食習慣など健康的な生活習慣を形成することが必要です。

学校は、体育・保健体育の授業において基礎的な身体能力の育成、技術・家庭において望ましい食習慣など健康的な生活習慣の形成、運動会や体育祭、遠足、クラブ活動などの特別活動や運動部活動など、さまざまな教育活動を相互に関連させながら、生涯にわたって運動に親しむ能力や態度を育成することが必要です。また、生活習慣の確立や日常的な運動の実践などについては家庭教育や地域教育の果たすべき役割が大きいことから、学校、家庭及び地域の役割分担と連携が求められます。

本調査の結果をもとに、学校の教育活動全体を通して子どもたちの体力向上の取組を推進していただくようお願いします。

### 7. 調査結果の取り扱いについて

- ・本調査は、対象となる学年や実施内容が限られています。また、体力は個人の発育発達の状況が大きく関わっていることから、結果はあくまでも体力・運動能力の特定の一部分をあらわすものであり、全てをあらわすものではありません。その点に留意した上でご覧いただきますようお願いします。
- ・本調査は、子どもたちの体力・運動能力や運動習慣等を把握し、体力や生活習慣、食習慣、運動習慣 改善の指導に役立てることを目的として実施したものですから、過度な競争を目的とした調査結果の 取扱いとならないようお願いします。

#### 「体力テストの種目について」

#### 小学校

体	カテスト種目	単位	体力要素	測定
1	握力	kg	筋力	左右握力の平均値.
2	上体起こし	□	筋パワー・筋持久力	30秒間に上体を起こした回数.
3	長座体前屈	cm	柔軟性	長座位で前屈したときの両手の前方への移動距離.
4	反復横とび	点	敏捷性	20秒間に両脚で左右側方に反復跳躍した回数.
5	20mシャトルラン	回	全身持久力	20m走行の折り返し回数.
6	50m走	秒	疾走能力	50mの疾走時間.
7	立ち幅とび	cm	筋パワー・跳躍能力	両脚で前方へ跳躍した直線距離.
8	ソフトボール投げ	m	巧緻性•投球能力	ソフトボールを遠投した距離.
	体力合計点 点 8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化して総和した体力テスト合計得点.			
	総合評価 5段階 8種目の体力テストをすべて実施した場合、体力テスト合計得点の良い方からABCDEの5段階で評定した体力の総合評価.			

#### 中学校

体	カテスト種目	単位	体力要素		測定	
1	握力	kg	筋力	左右握力の平均値.	左右握力の平均値.	
2	上体起こし	回	筋パワー・筋持久力	30秒間に上体を起こした回数.		
3	長座体前屈	cm	柔軟性	長座位で前屈したときの両手の前方への移動	距離.	
4	反復横とび	点	敏捷性	20秒間に両脚で左右側方に反復跳躍した回数		
<b>⑤</b> −1	持久走	秒	全身持久力·長距離走能力	男子1500m, 女子1000mの走行時間.	どちらかの1種目を選択. 両方実施した場合は得	
⑤−2	20mシャトルラン	回	全身持久力	20m走行の折り返し回数.	点の高い方で総合評価しています.	
6	50m走	秒	疾走能力	50mの疾走時間.		
7	立ち幅とび	cm	筋パワー・跳躍能力	両脚で前方へ跳躍した直線距離.		
8	ハンドボール投げ	m	巧緻性•投球能力	ハンドボール2号球を遠投した距離.		
	体力合計点	計点 点 8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化して総和した体力テスト合計得点.				
	総合評価	5段階 8種目の体力テストをすべて実施した場合、体力テスト合計得点の良い方からABCDEの5段階で評定した体力の総合評価.				

# 実技に関する調査の結果

#### 平成26年度高槻市平均値と全国平均値の比較【男子】

(全国平均値を「50」とした場合のレーダーチャート)

小 学 校

#### 小学校5年男子

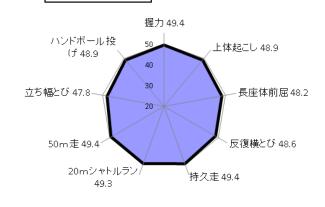


小学校5年男子	H26高槻市	H26全国
握力(kg)	16.04	16.55
上体起こし(回)	18.95	19.56
長座体前屈(cm)	33.34	32.87
反復横とび(点)	38.35	41.61
20mシャトルラン(回)	50.44	51.67
50m走 (秒)	9.23	9.38
立ち幅とび(cm)	151.91	151.70
ソフトボール投げ(m)	21.71	22.90
体力合計点(点)	53.10	53.91

- ●「50m走(疾走能力)」が全国平均値をやや上回っています。
- ●「ソフトボール投げ」が全国平均値をやや下回っており、巧緻性・投球能力に課題がみ られます。
- 「反復横とび」が全国平均値を下回っており、敏捷性に課題がみられます。

校

#### 中学校2年男子



中学校2年男子	H26高槻市	H26全国
握力(kg)	28.60	29.00
上体起こし(回)	26.76	27.45
長座体前屈(cm)	41.01	42.92
反復横とび(点)	50.19	51.31
持久走(秒)	396.96	392.89
20mシャトルラン (回)	83.68	85.29
50m走 (秒)	8.08	8.03
立ち幅とび(cm)	187.17	193.43
ハンドボール投げ(m)	20,27	20.86
体力合計点(点)	40.13	41.74

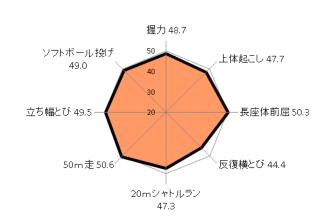
○「長座体前屈」「立ち幅跳び」が全国平均値をやや下回っており、柔軟性や筋パワー・跳 躍能力に課題がみられます。

# 小学校

#### 平成26年度高槻市平均値と全国平均値の比較【女子】

(全国平均値を「50」とした場合のレーダーチャート)

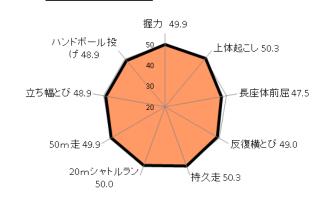
#### 小学校5年女子



小学校5年女子	H26高槻市	H26全国
握力(kg)	15.61	16,09
上体起こし(回)	17.05	18,26
長座体前屈(cm)	37.43	37,21
反復横とび(点)	35.36	39,36
20mシャトルラン (回)	35.93	40,29
50m走 (秒)	9.59	9.64
立ち幅とび(cm)	143.83	144.76
ソフトボール投げ(m)	13.42	13,90
体力合計点(点)	53,01	55,01

- ●「上体起こし」が全国平均値をやや下回っており、筋パワー・筋持久力に課題がみられます。
- ●「反復横とび」「20mシャトルラン」が全国平均値を下回っており、敏捷性や全身持久力に課題がみられます。

#### 中学校2年女子



中学校2年女子	H26高槻市	H26全国
握力(kg)	23.67	23.70
上体起こし(回)	23.22	23.07
長座体前屈(cm)	42.75	45.23
反復横とび(点)	44.98	45.63
持久走(秒)	289.31	290.64
20mシャトルラン(回)	57.69	57.77
50m走 (秒)	8.88	8.87
立ち幅とび(cm)	163,85	166.53
ハンドボール投げ(m)	12.42	12.88
体力合計点(点)	47.79	48.66

●「長座体前屈」が全国平均値を下回っており、柔軟性に課題がみられます。

### 各種目の結果

### 握力

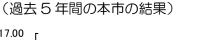


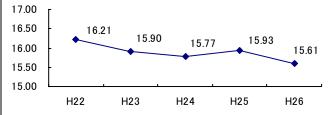
女子





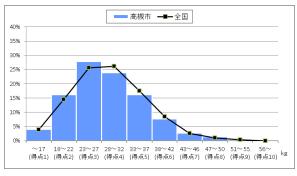






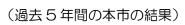


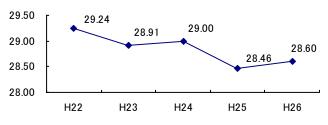
#### 高槻市 28.60kg (全国 29.00kg)



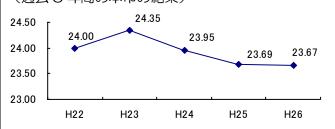
高槻市 23.67kg (全国 23.70kg)







(過去5年間の本市の結果)



#### ●調査結果の分布

高槻市と全国とを比較すると、調査結果の分布は全国と同様の傾向がみられます。 小学校と中学校とを比較すると、中学校の女子で二極化の傾向がみられます。

#### ●過去5年間の本市の結果

全体的に低下傾向がみられ、小学校の男女では、過去5年で最低を記録しています。

### 上体起こし





#### ●調査結果の分布

高槻市と全国とを比較すると、特に小学校の女子では上位層の分布が全国に比べ少なくなっています。

#### ●過去5年間の本市の結果

小学校と中学校の女子で、全体的に向上傾向がみられます。

### 長座体前屈

男 子 女 子



#### ●調査結果の分布

高槻市と全国を比較すると、調査結果の分布は全国と同様の傾向がみられます。小学校と中学校とを比較すると、小学校では上位層が多く、中学校では逆に少なくなる傾向がみられます。

#### 過去5年間の本市の結果

中学校の男子で、全体的に向上傾向がみられます。

### 反復横とび

男 子 女 子



#### ●調査結果の分布

高槻市と全国を比較すると、調査結果の分布は、小学校では上位層の分布が全国に比べ少なくなっています。

#### ●過去5年間の本市の結果

中学校の男女で、全体的に向上傾向がみられます。

## 20m シャトルラン

男 子



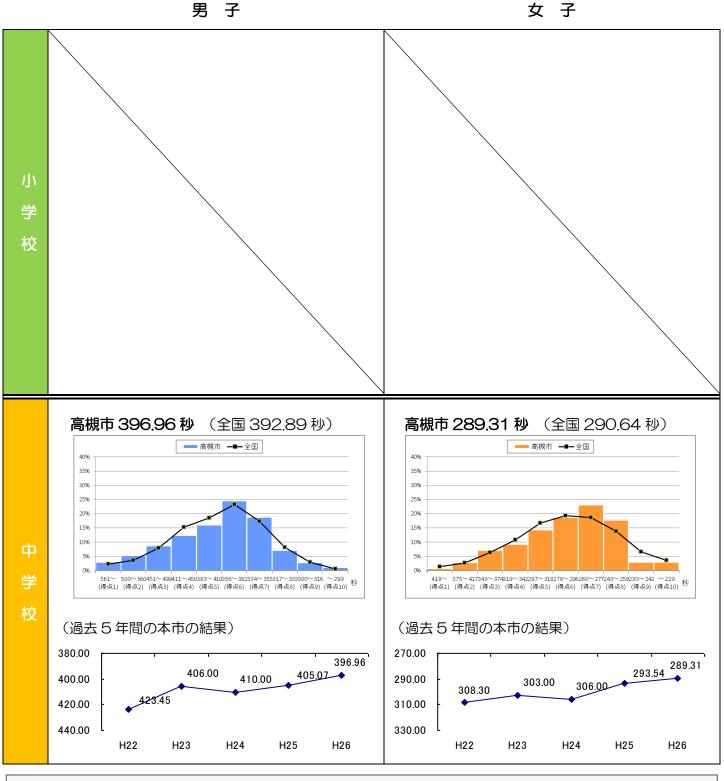
#### ●調査結果の分布

高槻市と全国とを比較すると、特に小学校の女子では上位層の分布が全国に比べ少なくなっています。

#### ■過去5年間の本市の結果

小学校と中学校の男女で、全体的に向上傾向がみられます。

### 持久走



#### ●調査結果の分布

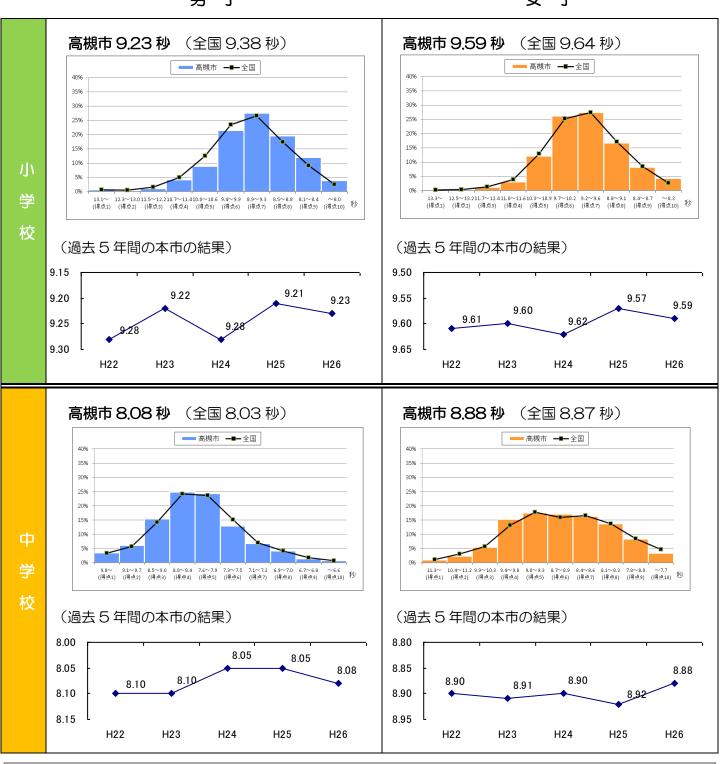
高槻市と全国とを比較すると、調査結果の分布は、全国と同様の傾向がみられます。

#### 過去5年間の本市の結果

中学校の男女で全体的に向上傾向がみられ、過去5年で最高を記録しています。

### 50m 走

男 子 女 子



#### ●調査結果の分布

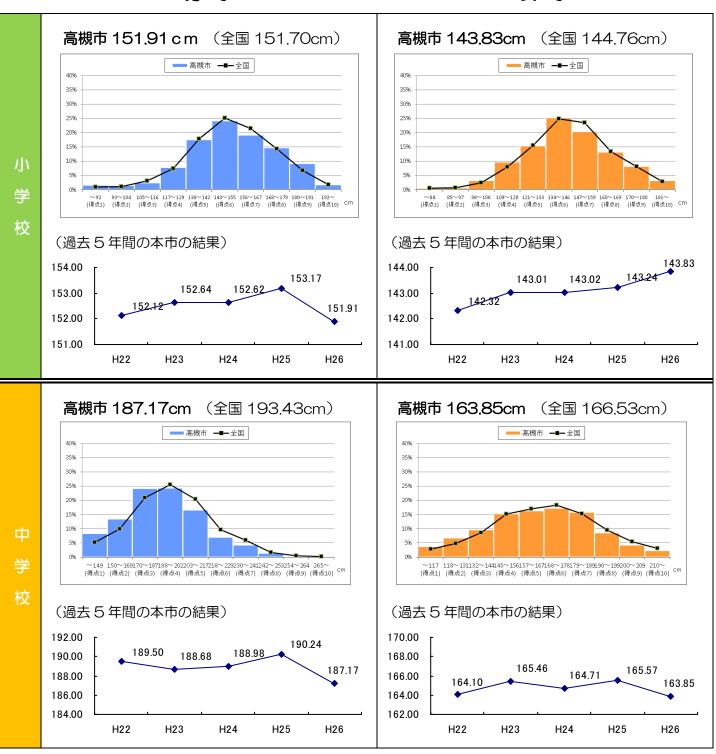
高槻市と全国とを比較すると、調査結果の分布は、全国と同様の傾向がみられます。

#### 過去5年間の本市の結果

全体的にほぼ同じ水準で推移しています。中学校の女子で、過去5年で最高を記録しています。

### 立ち幅とび

男 子 女 子



#### ●調査結果の分布

高槻市と全国とを比較すると、調査結果の分布は、全国と同様の傾向がみられます。

#### 過去5年間の本市の結果

小学校の男子、中学校の男女で、過去5年で最低を記録しています。 小学校の女子は向上傾向にあり、過去5年で最高を記録しています。

### 小学校:ソフトボール投げ 中学校:ハンドボール投げ

男 子 女 子



#### ●調査結果の分布

高槻市と全国とを比較すると、調査結果の分布は、全国と同様の傾向がみられます。 小学校と中学校とを比較すると、中学校の女子では全体的に分布が広がり、二極化の傾向がみられます。

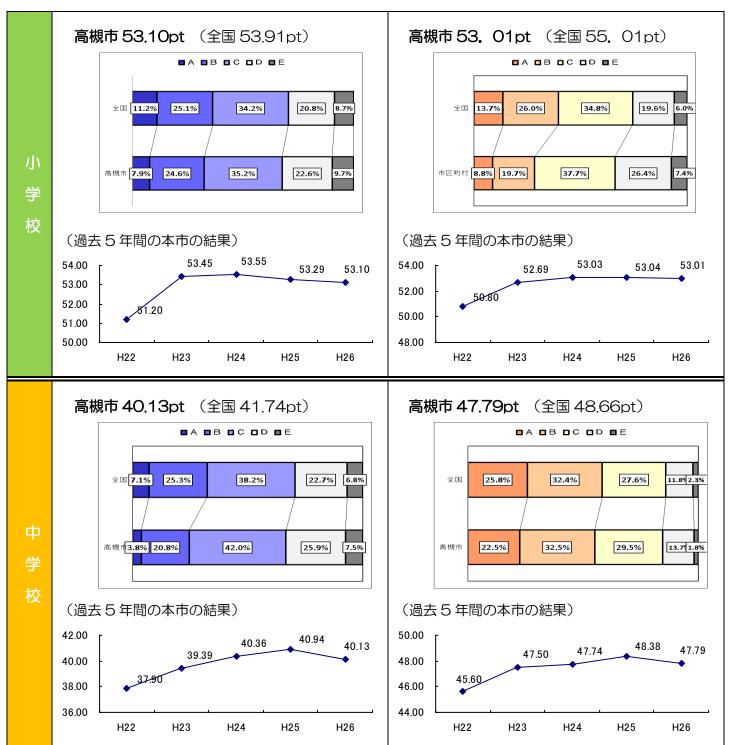
#### 過去5年間の本市の結果

全体的に低下傾向がみられ、中学校の男女、小学校の男子で、過去5年で最低を記録しています。

### 体力合計点 (総合評価)

総合評価:体力テスト合計得点の良い方から、ABCDEの5段階で評定した体力の総合得点

男 子 女 子



#### ●総合評価

高槻市と全国とを比較すると、小中学校の男女で「得点が高い層(A+B)」の割合は全国よりも低く、 逆に「得点が低い層(D+E)」の割合は高くなっています。その傾向は、特に小学校の女子で顕著と なっています。

#### 過去5年間の本市の結果

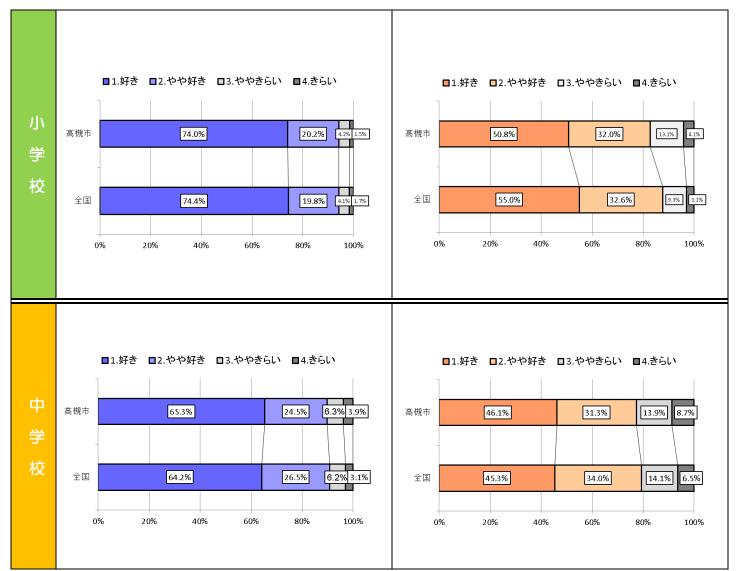
小中学校の男女とも昨年を下回る結果となりましたが、過去5年の推移を見ると全体的に向上傾向にあります。

# 児童生徒質問紙調査の結果

### (運動やスポーツに対する意識)

【質問 1】運動(体を動かす遊びも含む)やスポーツをすることは好きですか

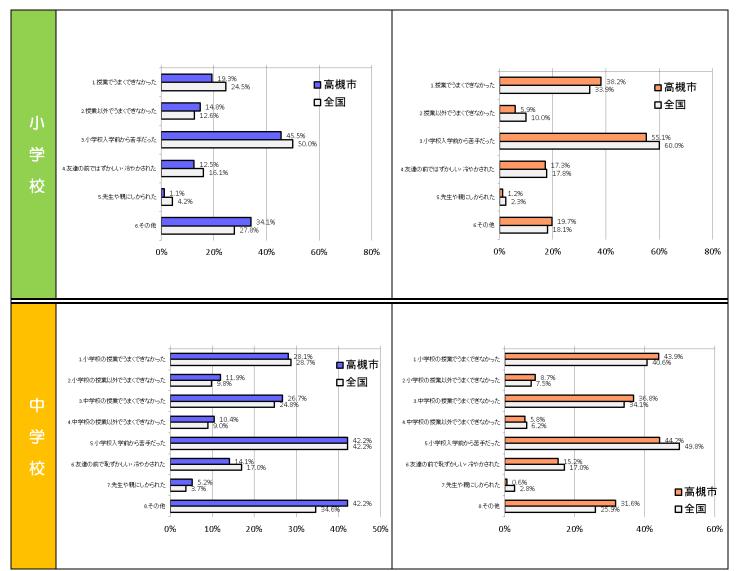
男 子 女 子



- ●小学校では、「好き」「やや好き」と答えた児童は、男子で 94.2%、女子で 82.8%でした。全国に比べ、男子はほぼ同じ、女子で 4.8 ポイント下回っています。
- ●中学校では、「好き」「やや好き」と答えた生徒は、男子で 89.8%、女子で 77.4%でした。全国に比べ、男子で 0.9 ポイント、女子で 1.9 ポイント下回っています。
- ●小中学校とも男子が女子よりも「好き」「やや好き」と回答する割合が高くなっています。また、小学校よりも中学校で「好き」「やや好き」と回答する割合は低くなっています。

【問題 1-2】質問1で「ややきらい・きらい」と答えた人は、何がきっかけできらいになりましたか。

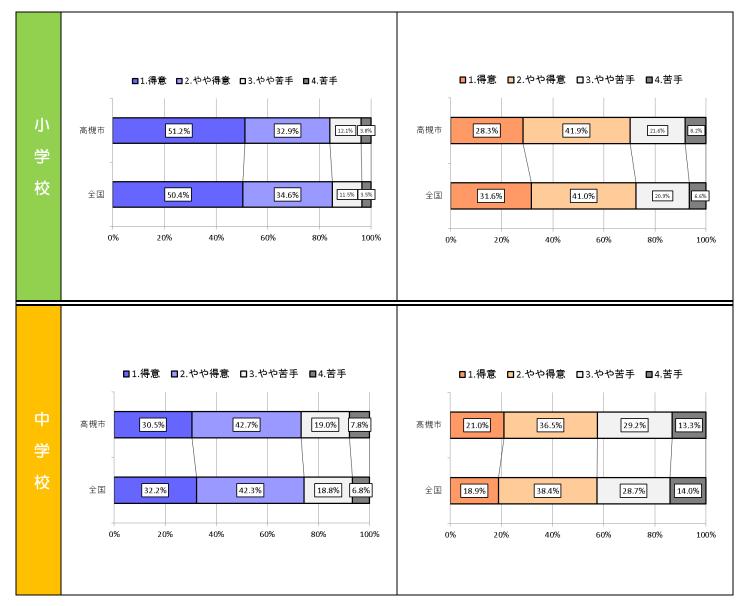




- ●小学校では、きらいになったきっかけとしては、男女とも「小学校入学前から苦手だった」が最も多く、 続いて「授業でうまくできなかった」が多くなっています。
- ●中学校では、きらいになったきっかけとしては、男女とも「小学校入学前から苦手だった」が最も多く、 続いて「小学校の授業でうまくできなかった」「中学校の授業でうまくできなかった」が多くなっています。
- ●小中学校の男女とも、『授業以外の場』よりも『授業』で「うまくできなかった」ことが、きらいになったきっかけとしては多くなっています。

【質問2】運動(体を動かす遊びも含む)やスポーツをすることは得意ですか

男 子 女 子



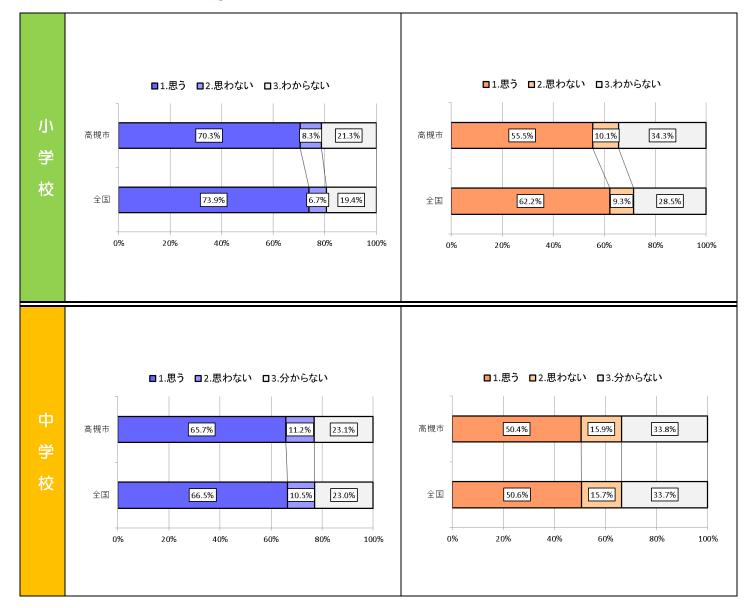
- ●小学校では、「得意」「やや得意」と答えた児童は、男子で 84.1%、女子で 70.2%でした。全国に比べ、男子で 0.9 ポイント、女子で 2.4 ポイント下回っています。
- ●中学校では、「得意」「やや得意」と答えた生徒は、男子で 73.2%、女子で 57.5%でした。全国に比べ、男子で 1.3 ポイント下回り、女子で 0.2 ポイント上回っています。
- ●小中学校とも男子が女子よりも「得意」「やや得意」と回答する割合が高くなっています。また、小学校よりも中学校で「得意」「やや得意」と回答する割合は低くなっています。

#### 【質問4】(小学校)・【質問3】(中学校)

中学校に進んだら(中学校を卒業したら)、自主的に運動やスポーツをする時間をもちたいと思いますか。

男 子

女 子



- ●小学校では、「思う」と答えた児童は、男子で **70.3%**、女子で **55.5%**でした。全国に比べ、男子で **3.6** ポイント、女子で **6.7** ポイント下回っています。
- ●中学校では、「思う」と答えた生徒は、男子で 65.7%、女子で 50.4%でした。全国に比べ、男子で 0.8ポイント、女子で 0.2 ポイント下回っています。
- ●小中学校とも男子が女子よりも「思う」と回答する割合が高くなっています。また、小学校よりも中学校で「思う」と回答する割合は低くなっています。

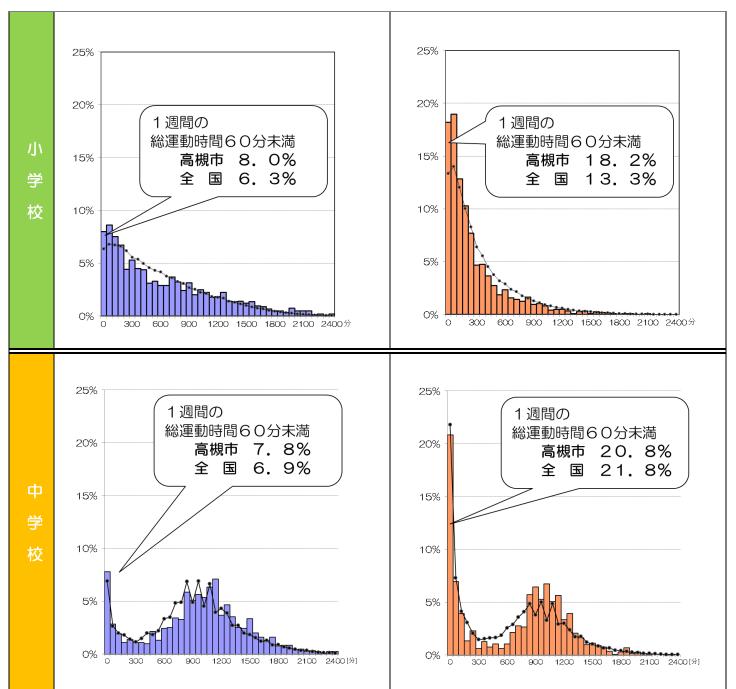
### (1週間の運動時間の分布)

【質問5】(小学校)・【質問4】(中学校)

学校の(保健)体育の授業以外で、運動(体を動かす運動遊びをふくむ)やスポーツを何分くらいしていますか。



女 子



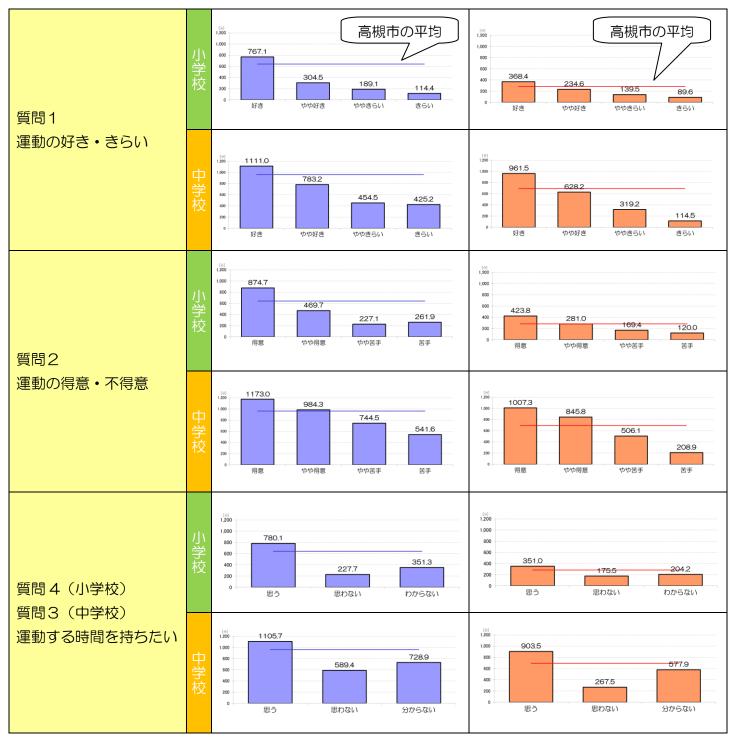
※折れ線グラフは全国の分布を表しています。

- ●小学校では、運動をほとんどしない児童が多く、特に女子においては顕著となっています。1 週間の総運動時間 60 分未満の児童は、男子で 8.0%、女子で 18.2%でした。全国に比べ、男子で 1.7 ポイント、女子で 4.9 ポイント多くなっています。
- ●部活動のある中学校では、明確な二極化がみられ、特に女子においては顕著となっています。1週間の総運動時間 60 分未満の生徒は、男子で 7.8%、女子で 20.8%でした。全国に比べ、男子で 0.9 ポイント多く、女子で 1.0 ポイント少なくなっています。

### (運動やスポーツに対する意識と運動時間との関連)

男 子

女 子



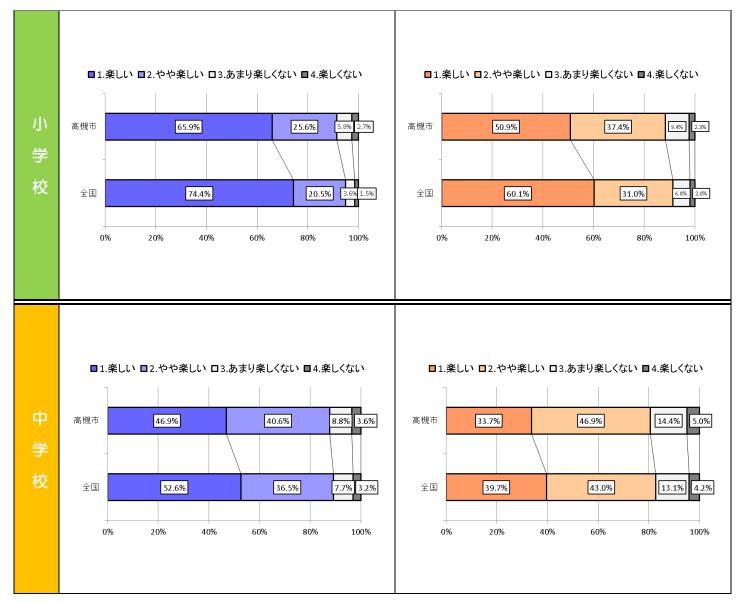
※横線は、高槻市の平均を表しています。

- ●小中学校の男女とも、運動やスポーツを「好き」と回答した児童生徒は、それ以外の集団と比べて、1週間の総運動時間が長くなっています。
- ●小中学校の男女とも、運動やスポーツを「得意」と回答した児童生徒は、それ以外の集団と比べて、1週間の総運動時間が長くなっています。
- ●小中学校の男女とも、中学校に進んだら(中学校を卒業したら)、運動やスポーツをする時間をもちたい と回答した児童生徒は、それ以外の集団と比べて、1週間の総運動時間が長くなっています。

### (体育・保健体育の授業に対する意識)

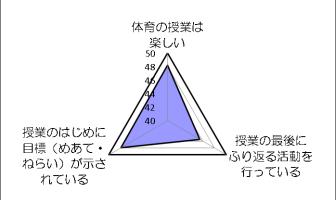
【質問12】(小学校)・【質問11】(中学校) 体育(保健体育)の授業は楽しいですか

男 子 女 子

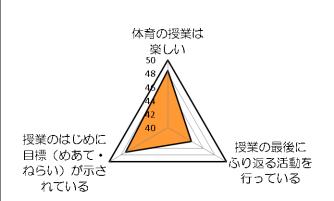


- ●小学校では、「楽しい」「やや楽しい」と答えた児童は、男子で 91.5%、女子で 88.3%でした。全国 に比べ、男子で 3.4 ポイント、女子で 2.8 ポイント下回っています。
- ●中学校では、「楽しい」「やや楽しい」と答えた生徒は、男子で87.5%、女子で80.6%でした。全国に比べ、男子で1.6 ポイント、女子で2.1 ポイント下回っています。
- ●小中学校とも男子が女子よりも「楽しい」「やや楽しい」と回答する割合が高くなっています。また、小学校よりも中学校で「楽しい」「やや楽しい」と回答する割合は低くなっています。

小学校

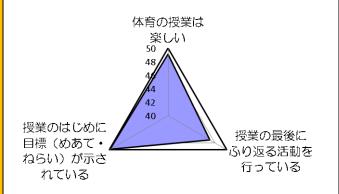


小学校5年男子 「そう思う」+「ややそう思う」	高槻 (%)	全国 (%)
体育の授業は楽しい	91.5	94.9
授業の最後にふり返る活動を行っている	64.7	71.1
授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されている	81.3	84.8

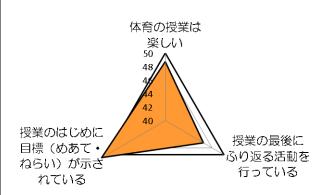


小学校5年女子 「そう思う」+「ややそう思う」	高槻(%)	全国 (%)
体育の授業は楽しい	88.3	91.1
授業の最後にふり返る活動を行っている	63.4	72.0
授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されている	80.8	85.6

中学



中学校2年男子 「そう思う」+「ややそう思う」	高槻 (%)	全国 (%)
体育の授業は楽しい	87.5	89.1
授業の最後にふり返る活動を行っている	67.2	71.3
授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されている	84.1	84.3



中学校2年女子 「そう思う」+「ややそう思う」	高槻 (%)	全国 (%)
体育の授業は楽しい	80,6	82.7
授業の最後にふり返る活動を行っている	65.2	70.1
授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されている	83.5	82.1

●小学校では、「目標(めあて・ねらい)が示されている」について、「そう思う」「やや思う」と答えた 児童は、男子で81.3%、女子で80.8%でした。全国に比べ、男子で3.5 ポイント、女子で4.8 ポイン ト下回っています。

「ふり返る活動を行っている」について、「そう思う」「やや思う」と答えた児童は、男子で **64.7%**、女子で **63.4%**でした。全国に比べ、男子で **6.4** ポイント、女子で **8.6** ポイント下回っています。

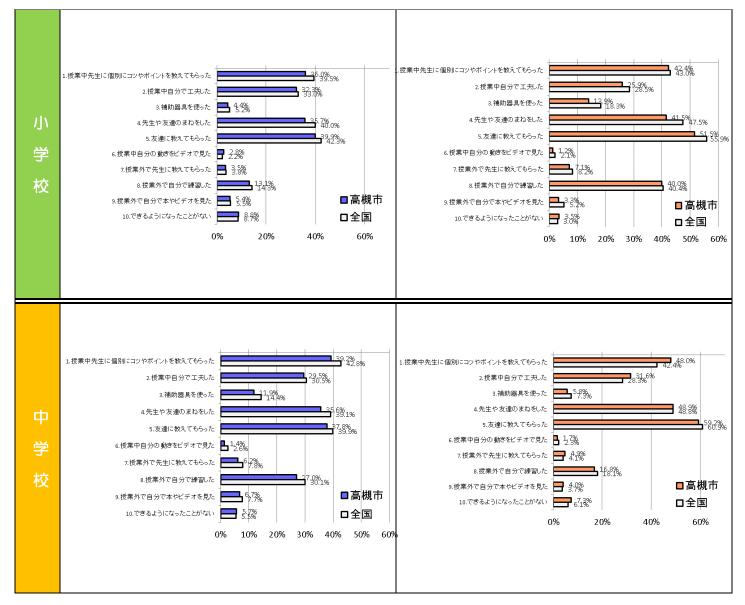
●中学校では、「目標(めあて・ねらい)が示されている」について、「そう思う」「やや思う」と答えた 生徒は、男子で84.1%、女子で83.5%でした。全国に比べ、男子で0.2 ポイント下回っていますが、 女子で1.4 ポイント上回っています。

「ふり返る活動を行っている」について、「そう思う」「やや思う」と答えた生徒は、男子で **67.2%**、女子で **65.2%**でした。全国に比べ、男子で **4.1** ポイント、女子で **4.9** ポイント下回っています。

#### 【問題19】(小学校)・【問題20】(中学校)

(保健)体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか。(複数回答)

男 子 女 子

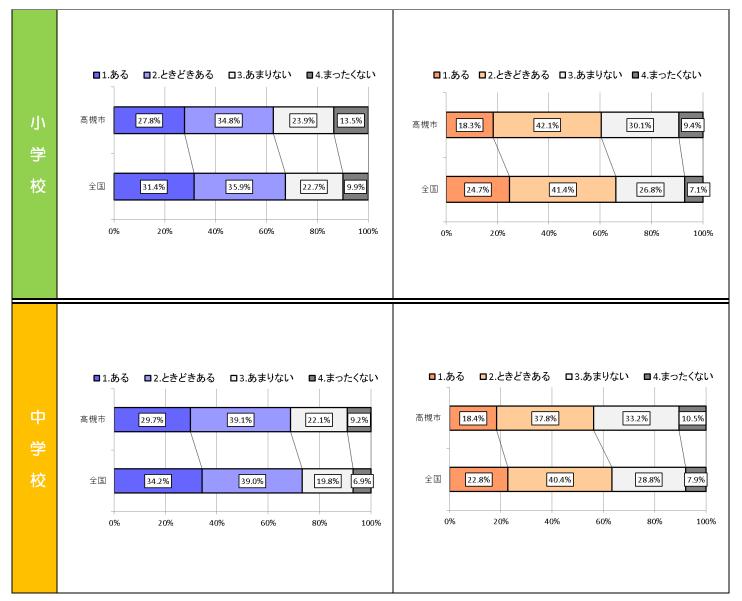


- ●小学校では、男女とも「友達に教えてもらった」「授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった」 「先生や友達のまねをした」の順に多くなっています。
- ●中学校では、男子で「授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった」「友達に教えてもらった」「先生や友達のまねをした」、女子で「友達に教えてもらった」「先生や友達のまねをした」「授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった」の順に多くなっています。
- ●小中学校の男女とも、「友達に教えてもらった」「先生や友達のまねをした」「授業中先生に個別にコツ やポイントを教えてもらった」と回答した児童生徒が多くなっています。
  - また、女子は男子に比べ「友達に教えてもらった」と回答した児童生徒が多くなっています。

#### 【質問22】(小学校)・【質問23】(中学校)

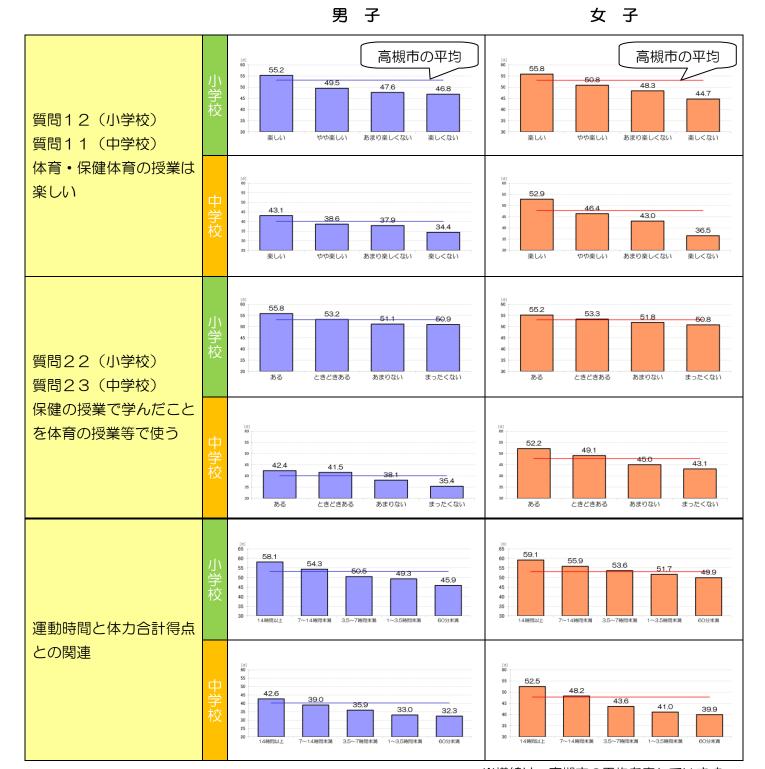
保健の授業で学んだ体のことや健康のことを、体育の(実技の)授業や放課後に運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツを行う時に思い出したり、実際に使うことはありますか。

男 子 女 子



- ●小学校では、「ある」「ときどきある」と答えた児童は、男子で **62.6%**、女子で **60.4%**でした。全国 に比べ、男子で **4.7** ポイント、女子で **5.7** ポイント下回っています。
- ●中学校では、「ある」「ときどきある」と答えた生徒は、男子で **68.8%**、女子で **56.2%**でした。全国に比べ、男子で **4.4** ポイント、女子で **7.0** ポイント下回っています。
- ●小中学校とも男子が女子よりも「ある」「ときどきある」と回答する割合が高くなっています。また、男子では、小学生より中学生の方が活用できている傾向が見られます。

### (体育の授業に対する意識と体力合計得点との関連)



※横線は、高槻市の平均を表しています。

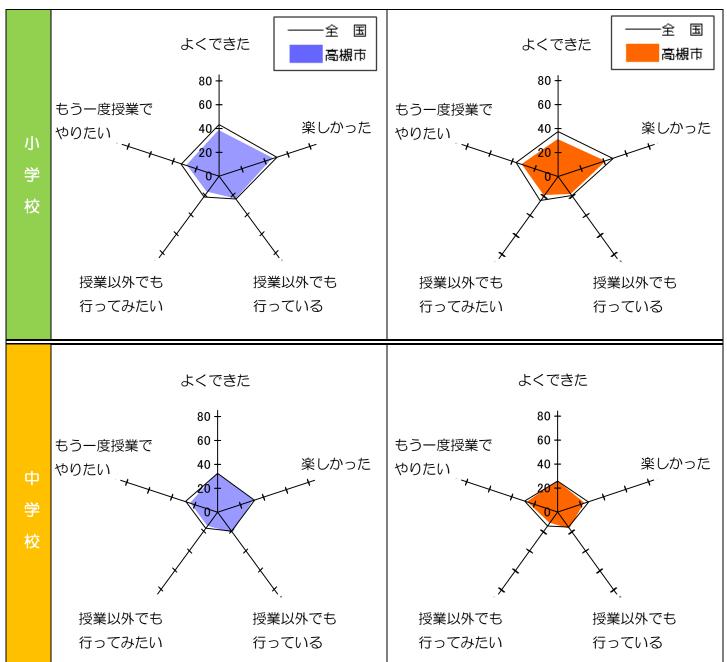
- ●小中学校の男女とも、体育・保健体育の授業を「楽しい」と回答した児童生徒は、それ以外の集団と比べて、体力合計点が高くなっています。
- ●小中学校の男女とも、保健の授業で学んだことを体育の授業等で使うことが「ある」と回答した児童生徒は、それ以外の集団と比べて、体力合計点が高くなっています。
- ●運動時間と体力合計点との関連は、小中学校の男女とも、1週間の総運動時間が長い児童生徒の方が、体力合計点は高くなっています。

### 体育・保健体育の授業について<領域別>

(体つくり運動)



女 子



●小学校では、「よくできた」と答えた児童は、男子で 38.1%、女子で 30.8%でした。全国に比べ、男子で 4.6 ポイント、女子で 6.6 ポイント下回っています。

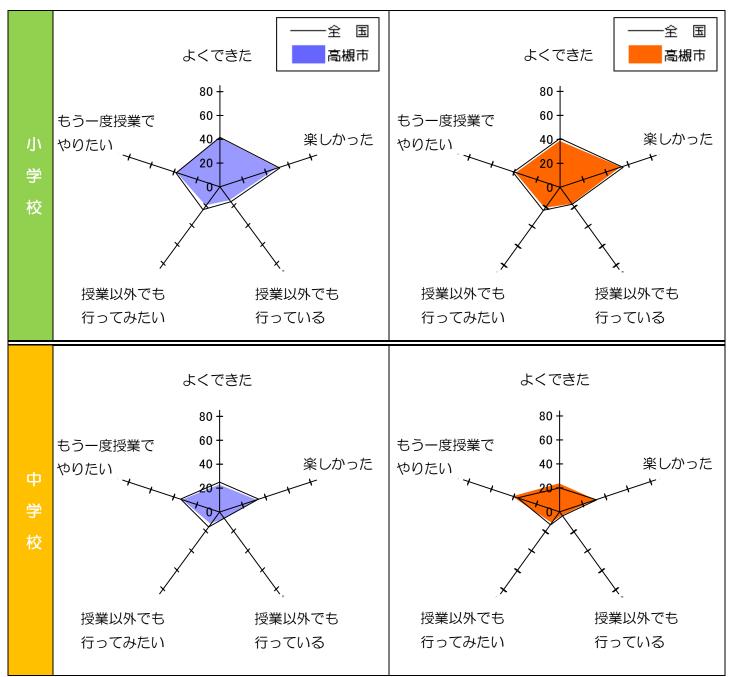
「楽しかった」と回答した児童は、男子で 46.8%、女子で 41.9%でした。全国に比べ、男子で 3.7 ポイント、女子で 6.2 ポイント下回っています。

●中学校では、「よくできた」と答えた生徒は、男子で31.9%、女子で25.7%でした。全国に比べ、男子で0.2 ポイント、女子で0.4 ポイント下回っています。

「楽しかった」と回答した生徒は、男子で31.1%、女子で23.0%でした。全国に比べ、男子で1.0 ポイント、女子で4.4 ポイント下回っています。

### (器械運動)





●小学校では、「よくできた」と答えた児童は、男子で 40.2%、女子で 38.0%でした。全国に比べ、男子で 1.2 ポイント、女子で 2.6 ポイント下回っています。

「楽しかった」と回答した児童は、男子で 50.7%、女子で 53.6%でした。全国に比べ、男女とも 1.0 ポイント下回っています。

●中学校では、「よくできた」と答えた生徒は、男子で22.6%、女子で23.2%でした。全国に比べ、男子で1.9 ポイント下回り、女子で2.9 ポイント上回っています。

「楽しかった」と回答した生徒は、男子で32.1%、女子で31.4%でした。全国に比べ、男子で2.0 ポイント、女子で0.9 ポイント下回っています。

### (小:走:跳の運動) (中:陸上競技)

男 子 女子 全 国 よくできた よくできた 高槻市 80 + 80 + 60 -60 もう一度授業で もう一度授業で 楽しかった 40 やりたい やりたい 20 学 D

授業以外でも 授業以外でも 行ってみたい 行っている

よくできた
80 + 60 - 楽しかった
やりたい
投業以外でも
行ってみたい
行っている

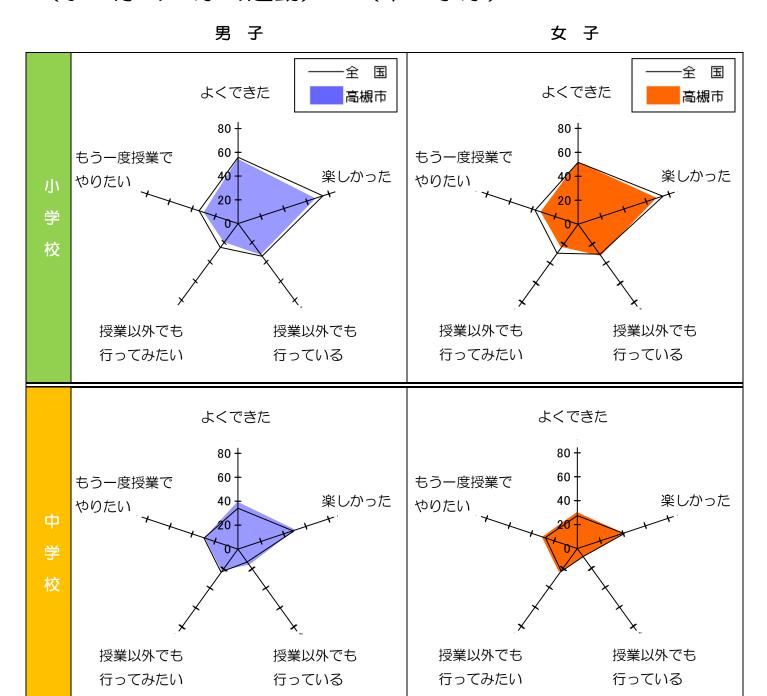
●小学校では、「よくできた」と答えた児童は、男子で 53.7%、女子で 33.2%でした。全国に比べ、男子で 0.4 ポイント上回り、女子で 5.8 ポイント下回っています。

「楽しかった」と回答した児童は、男子で **64.6%**、女子で **47.8%**でした。全国に比べ、男子で **1.2** ポイント上回り、女子で **2.5** ポイント下回っています。

●中学校では、「よくできた」と答えた生徒は、男子で29.4%、女子で20.0%でした。全国に比べ、男子で1.2 ポイント、女子で1.5 ポイント下回っています。

「楽しかった」と回答した生徒は、男子で 36.0%、女子で 25.3%でした。全国に比べ、男子で 0.9 ポイント、女子で 2.1 ポイント下回っています。

### (小:浮く・泳ぐ運動) (中:水泳)



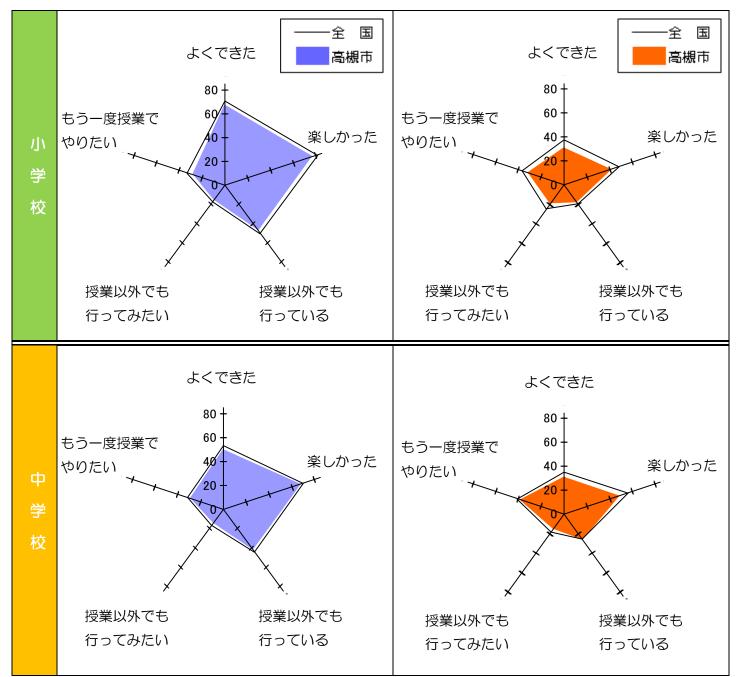
- ●小学校では、「よくできた」と答えた児童は、男子で 53.9%、女子で 51.5%でした。全国に比べ、男子で 1.0 ポイント下回り、女子で 0.1 ポイント上回っています。
  - 「楽しかった」と回答した児童は、男子で 67.8%、女子で 69.5%でした。全国に比べ、男子で 5.3 ポイント、女子で 4.6 ポイント下回っています。
- ●中学校では、「よくできた」と答えた生徒は、男子で39.1%、女子で29.6%でした。全国に比べ、男子で5.0 ポイント、女子で2.2 ポイント上回っています。

「楽しかった」と回答した生徒は、男子で 50.9%、女子で 41.1%でした。全国に比べ、男子で 1.8 ポイント上回り、女子でほぼ同じ結果となっています。

### (小:ゲーム) (中:球技)



女子



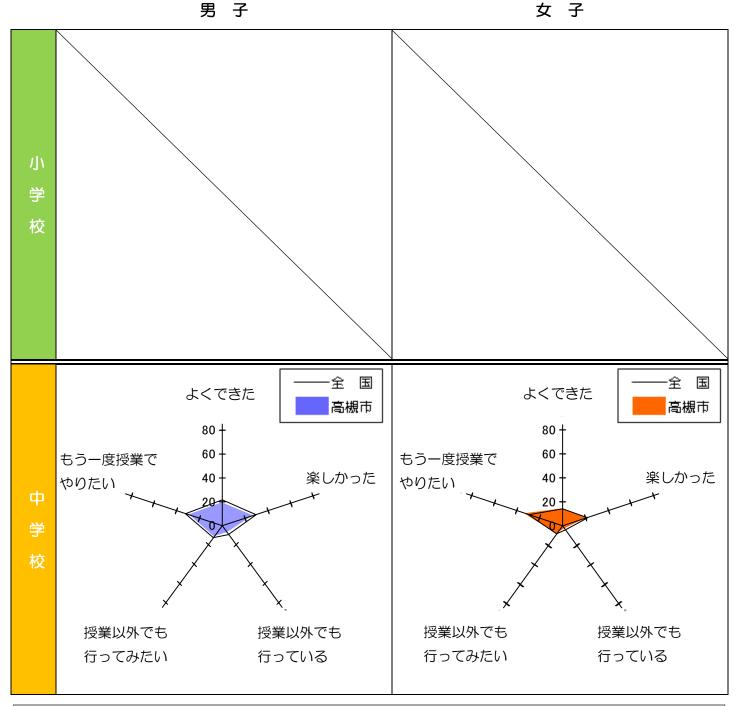
●小学校では、「よくできた」と答えた児童は、男子で 66.6%、女子で 34.2%でした。全国に比べ、男子で 3.4 ポイント、女子で 8.9 ポイント下回っています。

「楽しかった」と回答した児童は、男子で **77.0%**、女子で **53.6%**でした。全国に比べ、男子で **3.7** ポイント、女子で **6.4** ポイント下回っています。

●中学校では、「よくできた」と答えた生徒は、男子で 49.7%、女子で 30.9%でした。全国に比べ、男子で 3.4 ポイント、女子で 4.4 ポイント下回っています。

「楽しかった」と回答した生徒は、男子で **67.3%**、女子で **49.5%**でした。全国に比べ、男子で **2.1** ポイント、女子で **6.7** ポイント下回っています。

### (武道)

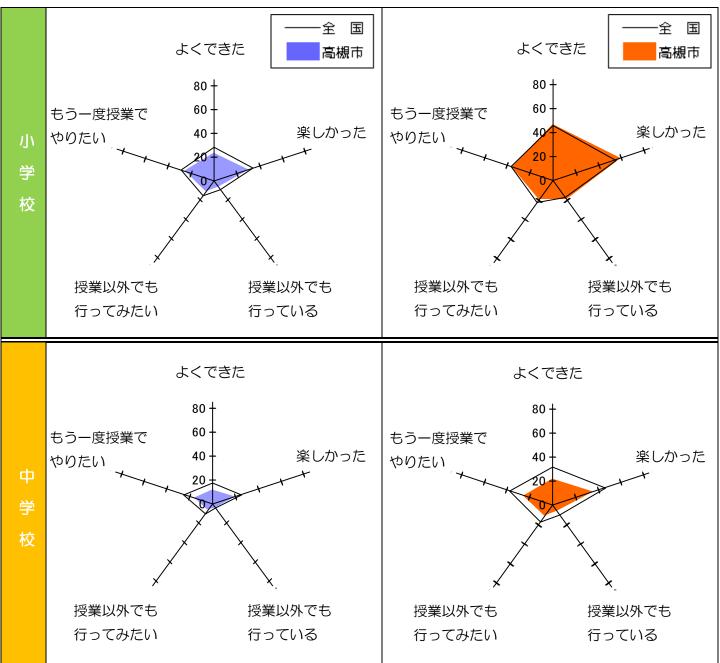


●中学校では、「よくできた」と答えた生徒は、男子で 19.2%、女子で 13.9%でした。全国に比べ、男子で 2.2 ポイント下回り、女子で 0.1 ポイント上回っています。

「楽しかった」と回答した生徒は、男子で 27.2%、女子で 22.0%でした。全国に比べ、男子で 2.6 ポイント下回り、女子で 0.4 ポイント上回っています。

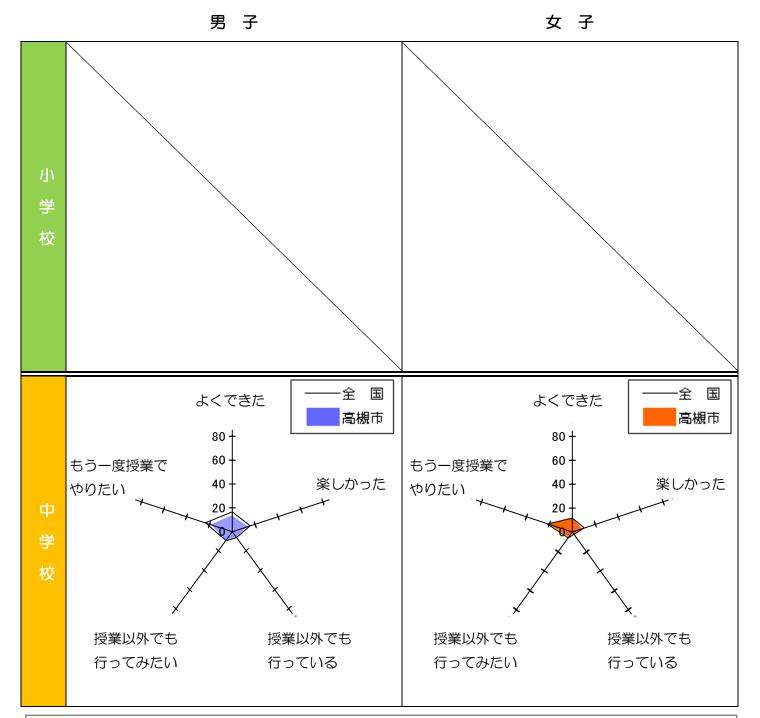
### (小:表現運動) (中:ダンス)

男 子 女 子



- ●小学校では、「よくできた」と答えた児童は、男子で 23.1%、女子で 46.7%でした。全国に比べ、男子で 4.7 ポイント下回り、女子で 0.7 ポイント上回っています。
  - 「楽しかった」と回答した児童は、男子で 30.5%、女子で 59.7%でした。全国に比べ、男子で 3.1 ポイント下回り、女子で 5.0 ポイント上回っています。
- ●中学校では、「よくできた」と答えた生徒は、男子で 11.3%、女子で 21.3%でした。全国に比べ、男子で 6.0 ポイント、女子で 10.7 ポイント下回っています。
  - 「楽しかった」と回答した生徒は、男子で 20.1%、女子で 35.5%でした。全国に比べ、男子で 4.5 ポイント、女子で 11.2 ポイント下回っています。

### (体育理論)



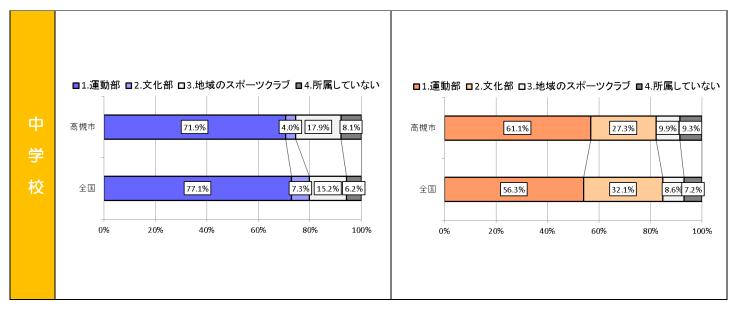
●中学校では、「よくできた」と答えた生徒は、男子で 13.1%、女子で 11.5%でした。全国に比べ、男子で 3.4 ポイント、女子で 0.5 ポイント下回っています。

「楽しかった」と回答した生徒は、男子で 13.9%、女子で 8.6%でした。全国に比べ、男子で 2.1 ポイント、女子で 1.9 ポイント下回っています。

### (中学校の部活動)

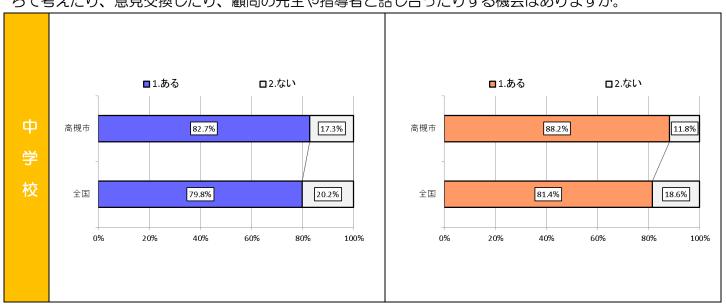
【質問24】学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか。

男 子 女 子



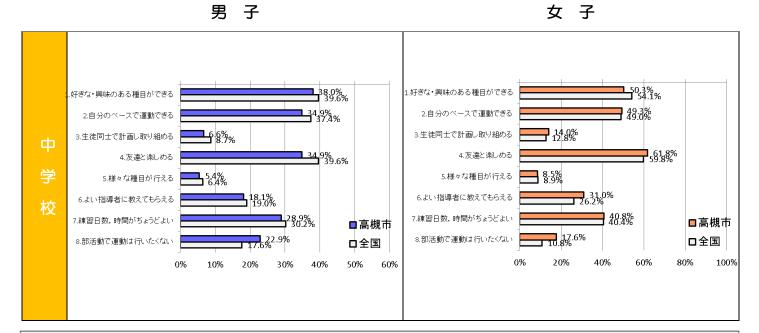
●「運動部」「地域のスポーツクラブ」に所属している生徒は、男子で89.8%、女子で71.0%でした。全国に比べ、男子で2.5 ポイント下回っていますが、女子では6.1 ポイント上回っています。

【質問26】質問24で「運動部」と答えた人は、活動や練習のあり方、内容、方法などについて、自分たちで考えたり、意見交換したり、顧問の先生や指導者と話し合ったりする機会はありますか。



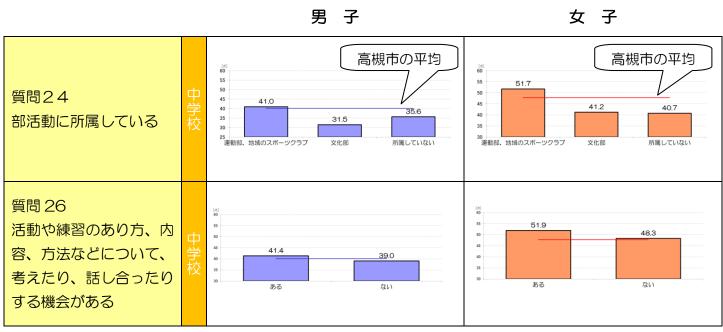
● 「ある」と答えた生徒は、男子で82.7%、女子で88.2%でした。全国に比べ、男子で2.9 ポイント、 女子で6.8 ポイント上回っています。

【質問27】質問24で「文化部」「所属していない」と答えた人は、どのような条件があれば、運動部活動に参加したいと思いますか。(複数回答)



●運動部活動に参加してもよいと思える条件は、男子では「好きな・興味のある種目ができる」が最も多く、 「友達と楽しめる」「自分のペースで運動できる」が続いています。女子では「友達と楽しめる」が最も 多く、「好きな・興味のある種目ができる」「自分のペースで運動できる」が続いています。

### (部活動と体力合計得点との関連)



※横線は、高槻市の平均を表しています。

- ●「運動部」「地域のスポーツクラブ」に所属している生徒は、それ以外の集団と比べて、体力合計得点が 高くなっています。
- ●活動や練習のあり方、内容、方法などについて、考えたり、話し合ったりする機会が「ある」と答えた生徒は、「ない」と答えた生徒より、体力合計点が高くなっています。

# 調査結果から明らかになったこと

### 1 実技に関する調査の結果から

実技に関する調査の結果は、小学校では、男女ともここ数年一定の水準で推移していますが、平成22 年度と比べると向上しています。また、中学校では、男女とも全体的に向上傾向にあります。

#### <高槻市と全国との比較(種目別)>

- ●小学校男子では、『50m走』が全国平均値をやや上回っています。『反復横とび』が全国平均値を下回っており、敏捷性に課題がみられます。
- ●小学校女子では、『反復横とび』『20mシャトルラン』が全国平均値を下回っており、敏捷性や全身持久力に課題がみられます。
- ●中学校男子では、いずれの種目も全国と差はないものの、『長座体前屈』『立ち幅跳び』が全国平均値を やや下回っております。
- ●中学校女子では、『長座体前屈』が全国平均値を下回っており、柔軟性に課題がみられます。

#### <過去5年の推移>

『握力』と『ソフトボール投げ』『ハンドボール投げ』は小中学校の男女で低下傾向にあります。

『20mシャトルラン』は小中学校の男女で向上傾向にあり、『持久走』でも向上傾向がみられることから、本市においては全身持久力が向上していると考えられます。

### 2 児童生徒質問紙調査の結果から

児童生徒質問紙調査の結果からは、運動やスポーツをする子どもとしない子どもの二極化が明らかになっています。1週間の総運動時間の分布は、運動をほとんどしない児童生徒が多く、特に女子においてその傾向が顕著となっています。

#### 〈運動やスポーツに対する意識〉

- ●小学校の女子では、運動やスポーツを「好き」「やや好き」、「得意」「やや得意」と肯定的に回答した児童の割合は、全国を下回っている状況にあります。
- ●運動やスポーツをきらいになったきっかけは、「授業以外の場」よりも「授業」でうまくできなかった ことが多くなっています。

#### <体育・保健体育の授業に対する意識>

- ●小中学校の男女とも、体育・保健体育の授業を「楽しい」「やや楽しい」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、全国を下回っている状況にあります。
- ●「授業の最後にふり返る活動を行っている」について、「思う」「やや思う」と回答した児童生徒は全国を下回っており、中学校に比べると小学校でその差が大きくなっています。

#### <体育・保健体育の授業について(領域別)>

- ●中学校男女の「水泳」領域が、「よくできた」「楽しかった」の両項目で全国を上回っています。
- ●小学校女子の「ゲーム」領域が、「よくできた」「楽しかった」の両項目で全国を最も下回っています。
- ●中学校男女の「ダンス」領域が、「よくできた」「楽しかった」の両項目で全国を最も下回っています。

# 子どもたちの体力向上に向けて

高槻市教育委員会では、今回の調査結果から子どもたちの体力や運動習慣等の状況を把握し、学校における体育活動の活性化、運動に親しむ機会の充実、生活習慣の定着を通した健康づくりなど、体力の向上に向けた取組を推進します。

### 1 学校における体育活動の活性化

これまでの調査結果からは、「運動やスポーツに対する意識」「運動時間」「体力・運動能力」は密接に関連していることがわかっています。体力向上のためには、誰もが運動やスポーツに触れることのできる機会として、体育・保健体育の授業の充実を図ることが重要です。

学校では、子どもたちの体力向上に向けたPDCAサイクルに基づく体育活動の活性化を図ります。 <主な取組>

- ●小・中学校において「体力づくり推進計画(アクションプラン)」 の策定を推進し、子どもたちの体力向上に向けた検証改善サイク ルの確立を目指します。
- ●生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育成するため、小・中 9年間のカリキュラムの中で、体育・保健体育の授業の充実に向 けた指導方法や評価方法の工夫改善を進めます。
- ●巧みな動きを高めることを目標とする小学校の高学年では、中学校の体育科教員による乗り入れ授業を実施し、より専門性の高い指導を行います。



### 2 運動に親しむ機会の充実

児童生徒質問紙調査の結果からは、運動やスポーツをする子どもとしない子どもの二極化が明らかになっています。このことから、体育・保健体育の時間以外にほとんど運動をしていない子どもたちへの働きかけが、全体の体力を向上させる重要なポイントとなります。

高槻市では、子どもたちに運動習慣を育むための、運動に親しむ機会の充実を図ります。

#### <主な取組>

●子どもたちが主体的に体を動かす機会の充実を図るため、スポーツ大会の開催など体力向上プログラムを実施します。

#### 【体力向上プログラム】

小学校駅伝大会、小学校サッカー大会、小学校ミニバスケットボール大会、小学校なわとび検定 中学校総合体育大会、中学校部活動外部指導者派遣事業

- ●中学校生徒の運動能力の向上を図るとともに、自主性、協調性、責任感、連帯感等を育成するため、学校教育の一環として行われる運動部活動の活性化を図ります。
- ●地域と連携し、より専門的な指導が受けられる機会を充実させます。

### 3 生活習慣の定着を通した健康づくり

学校における食に関する指導や学校保健活動を充実するとともに、地域と家庭と連携して心身の健全な成長及び望ましい生活習慣の定着を通した健康づくりを進めます。

#### <主な取組>

- ●「食に関する指導の全体計画」に基づき、全教職員が連携、協力して校内組織を充実させ、学校教育 活動全体を通じた食に関する指導を推進します。
- ●保護者に対する基本的な生活習慣の周知など、地域や家庭と連携して生活習慣の定着や児童・生徒の健康課題に解決に向けた取組を進めます。

#### 「子どもにとって体力とは」

体力は、人間のあらゆる活動の源であり、健康な生活を営む上でも、また物事に取り組む意欲や気力といった精神面の充実にも深く関わっており、人間の健全な発達・成長を支え、より豊かで充実した生活を送る上で大変重要なものです。



子どもの体力向上」ホームページより